

▼ふかふか布絵本づくり
（子育て学習センターせいだん）



子育て広場

【開設時間】
午前9時～
午後1時

■南あわじ市子育て学習センター
みどり (☎44-3008) 開設日：月・火・水・金
せいだん (☎37-3028) 開設日：月・火・木・金
みはら (☎42-7703) 開設日：火・水・木・金
なんだん (☎50-3048) 開設日：月・火・水・金

「育児書に書いてある通りに、三か月で首がすわって、五か月で寝返りをしました。なのに、七か月になってもお座りができません。とっても心配。何か問題がありますか？」
そんなお母さんの悩みを聞くことがあります。大丈夫ですよ。始めの二項目を育児書の通りに成長したから、次はこうならなくてはいけないという固定観念にとらわれてしまったんですね。
本に書いてあるのは、あくまで目安です。「うちの子ども」にあてはまることはむしろ少ないかもしれませんよ。発達曲線がはじめは緩やかだったのに、後になるほど、急に成長する子どもや、その逆もあります。
本にとらわれて、また他の子どもと比べて、目の前のわが子が見えなくなることもあります。「木を見て森を見ない」って、子育てにも言えるようですよ。
（子育て学習センターせいだん 川西淳子）

同じ子どもなんて
ひとりもないよ



●平成18年2月19日までの受付分(敬称略)
※この欄への掲載を希望しない人は、届け出のときに窓口へお申し出ください。

結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	届出日
的場 正樹(北阿万)	山口亜希子(賀集)	1月20日
吉田 英士(市)	武田 英恵(市)	1月21日
朱 性銀(韓国)	庄司 友美(阿万)	1月24日
小田 修三(松帆)	福成 愛(松帆)	2月4日
前川 裕志(松帆)	濱田 百恵(松帆)	2月8日
旦 浩行(倭文)	大畠 永莉(淡路市)	2月9日
北内 栄介(志知)	斎藤 由起(市)	2月11日
片山 純(阿万)	森 千恵(賀集)	2月11日
武田 欣吾(八木)	黒田 麻世(松帆)	2月14日
飛田 隆志(潮美台)	梶田 早美(洲本市)	2月14日
鈴木 和也(阿万)	岬 菜穂子(市)	2月18日

まちな動き

●人口	54,185人(前月比-46人)
(男)	26,164人(前月比-15人)
(女)	28,021人(前月比-31人)
●世帯数	18,027世帯(前月比+2世帯)

※平成18年2月1日現在

ふれあい作文 「まずは、基本的なあいさつの励行から」

「まずは、基本的なあいさつの励行から」
昔のことわざに、「衣食足りて礼節を知る」というのが、あるけれど、悲しいかな、昨今、礼節を忘れていくかのような人が増えた。
その証拠に、満足にあいさつすらできない人が、目立つようになり、誠に嘆かわしい。朝の「おはようございます」に始まり、「こんにちは」や「こんばんは」など、日常のあいさつはもろろの事。それから、感謝の「ありがとう」や「まず、基本的なあいさつの励行から」
謝罪の「すみません」や「ごめんください」などの言葉が、ごく自然に、口から出る人も少なくなつた。
これって、どこか、おかしき気がする。はつきりいって、人間同士のコミュニケーションなどを円滑にするためにも、これらのあいさつは、必要不可欠なのではある。
今、家庭や学校では、子供は、ただ勉強さえできれば、それでいいという教育に偏っているような気がする。しかし、真の教育とは、勉強だけでなく、勉強以外の礼儀作法など、のしつけ教育も、とても大切である。言い換えれば、人間が、人間らしく、社会の一員として、生きていく知恵の一環として、子供の頃から、家庭で、しっかりと、しつけてほしい。少し酷な言い方をすれば、いくら頭が良くても、まともに、あいさつすらできない人間は、ある意味、人間として、失格である。まずは、あいさつの励行から、始めたい。

編集室から

自称カメラ小僧の私は、愛妻と共に兵庫県立美術館の「山田脩二の軌跡」写真、瓦、炭：展」を観にいってきました。ご存知の方も多いかと思うのですが、山田さんの紹介を少しします。「カメラマンからカメラマンへ」、日本を代表するフリーカメラマンから淡路瓦師(カワラマン)へと転身し、南あわじ市津井で独自の創作活動を続けられています。展示品には、昭和三十年代からの日本の風景写真や、淡路瓦を使った腰掛け、炭の間など、力作が多数並んでいました。
私が印象に残ったのが、昔の日本の美しさ。風景はもとより、子どもが群れて外でのびのびと遊んでいる様子や、屋根瓦のまじみじみを背景に、人のいとなみの美しさが写し出されています。山田さんは作品案内の中で「日本の美しい景色をつくっているのは、屋根瓦」と語っています。この作品展は三月十九日まで行われています。
私は自宅へ帰り、考えました。これからどんな人生の軌跡をたどるのかを。「カメラ小僧から：、ネズミ小僧?」。いけませんね、人生に焼きを入れないと。
(川卓)

